

黒崎羊二氏 連続講座 「住まいから考えるまちづくり」

—住民目線のコミュニティ再生—

第6回（3月24日開催）「積み上げ方式のまちづくり」

第6回講座(3/24)は、これまでのおさらいで、基本的視点を明らかにしたあと、積み上げ方式のまちづくりの考え方について、以下の項目に沿って話が進みました。

Point

基本的視点1. 住まいは人々の生活と都市の変貌を規定

基本的視点2. 個人の生活を反映するまちづくり

基本的視点3. まちづくりの公共性は生活要求の共通項

基本的視点4. 住まいづくりの合意作法をまちづくりに適用

基本的視点5. 「住民の主体性を掘り起こす」専門家の役割

まちづくりは住まいの改善から / まちづくりの基本課題と目標

公共の福祉をめぐる二つの考え方 / 私的所有の二つのタイプと公共の福祉

まちづくり手法の変化 / まちづくり手法の体系

住まいの改善をはかる街づくり事業制度 / 事業適地の選定

街区単位のゾーニングの課題

参加者意見

○人口減少、高齢化は社会現象として起こっているが、悪いことなのか。

→(黒崎)社会現象は、政治など様々な要因で人為的に起こっていること。歯止めしなければならぬ。人口を増やすということだけでなく世代バランスを回復することが大切。

○まちづくり事業を進めるときに専門家、とくに住宅設計者の関わりをもっとリアルに把握したい。

→(黒崎)住民との個別のやりとりで住宅設計者の職能が発揮される。これまでの生活、家族の歴史、住まいの歴史、問題になっていることなどを把握することが重要

○設計者は、普段、単体の建築を設計するので、どうしても敷地の中で考えてしまう。

○まちづくりで防災という切り口はもちろん重要だが、個々の世帯で話を聞くと、もっと身近な、切実な話から始まるということを実感する。

4月は開催場所がこれまでと異なります

「まちづくり協議のプロセス」

日時：2015年4月21日(火) 19時~21時

会場：まちづくり研究所(渋谷区恵比寿1-13-6 第2伊藤ビル503)

参加費：4,000円(4講座毎チケット制)(新建会員及び学生は2,000円/4講座毎)

※1講座のみ受講も承ります。その際は、1200円(600円)/1講座です。

連絡先 tel: 03-5423-3470(まちづくり研究所 川田・藤巻)

恵比寿駅東口改札を出て、エスカレータと階段を下り、ルノアールの交差点を直進して左手ビルです。